

「関の刃物」は700余年の歴史を誇り、「折れず、曲がらず、良く切れる」関鍛冶の伝統を受け継いでいます。

会長 木村 聡  
副会長 加藤 照彦  
幹事 酒向 徳享

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



本日のプログラム 第 2597 例会 2021 年 6 月 8 日 (火)

「女子野球の過去と未来」

中部女子硬式野球連盟 理事長 碓穂様 (オンライン例会)



前例会の記録・第 2596 回 6 月 1 日(火)12:40

「新型コロナウイルス感染症の最新の知見」  
会員卓話 藤井淳会員 (オンライン例会)

- ◆開会点鐘
- ◆会長挨拶 木村聡



本日は当クラブ初の Zoom によるリモート例会です。従来事務局には Wifi も設置されていなかったのですが、本年度既に設置を済ませ、ハード面での環境を整えつつあります。またソフト面という大袈裟ですが、Zoom の使用方法として、先日三役と事務局でトライアルを

行い、何とかやれるだろうという感触を持つに至りました (勿論、他では頻繁に使用されているものなので、できないことはないのですが・・・)。しかし思わぬトラブルも考えられますので、皆様のご協力をお願い致します。個人的には、リモート例会の多用をあまり好意的には考えられません。人間の付き合いというのは、基本的にフェイストウフェイスに勝るものはないと考えるからです。しかしリモート例会を十把一絡げに評価することはできず、例えば RC に参加意欲はあるのに、昼間の例会にはどうしても時間を割けない事情があるようなメンバーなどは、欠席を続けるよりも、例えリモートであれ参加して頂くことの方が望ましいと思います。一方、少し努力をすれば例会場に足を運ぶことはできるが、リモートの方が少ない負担で有難い、というような場合、足を運ばなければならないという縛りがあればこそ頑張れるのに、リモートという選択肢ができたばかりに足を運ばなくなり、引いては距離感のあるお付き合いになってしまうという心配も拭き切れません。「去る者日々に疎し」というのは、結構、的を得た言葉だと思います。しかし現状のように、足を運んで集まること自体に問題があるという場合、無条件で有用な手段と言えるでしょう。要は活用の仕方やバランスという事になります。RI は参加形態の多様化を推進しており、中には個人的見解として「そんな参加で良いの？」と思うような事例も推奨しています。リモート例会はそんな多様化の入り口だと思いますので、今後メンバー各位が RC について積極的に議論する良い機会にできると思います。

さて本日の卓話は、藤井先生による「新型コロナウイルスについて」です。1 月の新年互礼会でも特別卓話を行って頂きました。相変わらず新型コロナ

の感染に頭を痛める状況のままですが、大きく変わったことと言えば、ようやくワクチン接種が始まったことが挙げられます。ワクチン接種に関しては、我が国では、とても本気で五輪を開催する環境を整えるつもりがあるのかと疑いたくなる状況です。NHK の特設サイトを見ると、現時点で一回目のワクチン接種を終えた人の割合は 7.21%、二回目を完了した人は 2.55% だそうです。これは先進諸国の中でも最低レベルで、イギリスでは一回目を完了した人が 57.83%、二回目完了が 37.32% という事で差は歴然としています。報道によると、イギリスは昨年五月には既にワクチン確保のための特別チームを編成し、そのチームリーダーは民間人で医療関係の会社に投資を行っている女性でした。医療関係の情報に精通しており、太い人脈があるからとのことで、実際に見事な成果を挙げました。更に驚いたのは、そのチームには当初から情報漏洩を防ぐための専門家もメンバーに加えられていたことです。これも実際にロシアなどのアタックから情報漏洩を防ぐことが出来たそうです。こういう話を聞くにつれ、我が国は安全保障、危機管理という面において、あまりにも意識が低すぎ、やはり平和ボケと言わざるを得ないと思います。しかしこれからは平和ボケのままやり過ごせる社会情勢ではないので、ここで露呈できたことをプラスに捉え、是非一念発起して体制の再構築を行って頂きたいと思います。引き続き予断を許さぬ状況ではありますが、国の初動の完全なる出遅れを、現場の医師を始めとする方たちの尽力により、ようやく出口が見えてきたこともまた事実です。今回藤井先生のお話をお聞きして、より正しい情報に基づくより正しい判断を引き続き行い、出口までの道のりを確実に歩いていきましょう。

◆委員会報告

◎ニコボックス委員会

林隆一会員・・・こちらの本、書店で見つけました。皆様も機会があればぜひ一読ください。

◆「新型コロナウイルス感染症の最新の知見」

会員卓話 藤井淳会員

<新型コロナウイルス感染症の現状>





全国的に、新型コロナ「第4波」が今までの波をはるかに上回るスピードで急拡大していますが、その最大の要因が「変異株」です。変異株は重症化のスピードが速く従来のウイルスが7日間位で重症化していたのが、変異株では30代の若者が3日間位で重症化することが報告されています。これまで日本で報告されています

変異株の多くはイギリス型でしたが今後徐々にブラジル型、南アフリカ型、やインド2重変異株などが増えて来ると更に重症化する恐れがあり注意が必要です。国立病院機構 近畿中央呼吸器センターの倉原先生は、次のように述べています。

「第4波は、これまでにない、異質な現象が起きました。『この患者さんは安心できるな』と思った基礎疾患のない30代の患者さんが、あっという間に挿管・人工呼吸管理になっていくのを見て、今までの波との違いを痛感しました。」第1波から第3波までの教訓からは、若者で感染が拡がり、それが家庭内、福祉施設などにおける感染拡大につながり、高齢者の感染割合が確実に上昇しております。現時点では、変異株陽性率の上昇に伴い、感染者が増加しているものの、感染者の5割程度が30代以下の方々です。これが高齢者にシフトすると、急激な病床のひっ迫を招き、今以上に深刻な状況となります。

4/4 可児市や豊田市でキリスト教イースター130人の集会在教会で行われクラスターが発生したり、4月中旬には関市内の幼稚園でもコロナ陽性者が出たりGW中には関市内のゴルフ場でもキャディーさんが感染し濃厚接触者のPCR検査が行われたりするなど、近隣の地域でも第4波の広がりを認めます。

5/11 関市内の大学野球部で15人のクラスター(2回目)が発生しています。

更に、関市の職場から土岐市、郡上市、富加町、可児市の各職場に広がる過去2番目に多い118人のクラスターが発生しております。関市のデイサービス関連では合計23人となったと、5/24に新聞報道されました。

#### <ワクチン接種について>

関市でも65歳以上の高齢者に対するワクチン接種が5/26からまず集団接種が始まりました。また診療所での個別接種も本日6/1から開始になりました。65歳未満のワクチン接種の開始日は未定ですが、かかりつけ医が無い方も多くみえる為、集団接種のみならず個別接種でもコールセンターの立ち上げが検討され、現在市の担当者と協議中です。早くても7月以降で年齢が上の方から5歳刻みで案内が行く予定です。(最初の案内は60歳~64歳)

#### <ワクチンの効果について>

現在日本で主として接種されているファイザー製の新型コロナウイルスワクチンを導入したイスラエルで1月から4月の感染状況を分析した結果、2回接種から7日を経ると95.3%の感染予防効果が見られたと、同社やイスラエル保健省などのチームが英医学誌ランセットに5/5発表しました。イスラエルでは4月3日時点で、接種対象の16歳以上のうち72%(約471万人)、65歳以上では90%(約102万人)がそれぞれ2回接種を完了しています。接種した人たちの状況を未接種の人たちと比較した結果、2回接種から7日後以降の感染予防効果は95.3%、重症での入院は97.5%、死亡を96.7%防ぐ効果が見られました。85歳以上に限っても感染を94.1%防ぐなど有効性は高く、16~44歳では、死亡を100%防いだと報告されています。一方、1回接種では感染予防効果は5

7.7%、死亡を防ぐのも77.0%にとどまっています。評価した1月末から4月初旬までの間で、イスラエルでは約23万人の新型コロナ感染を確認し、94.5%はイギリスで見つかった変異株だった。ということで現在日本で接種しているファイザー製のワクチンはイギリス変異株に対しては効果がありそうです。しかし南アフリカ型、ブラジル型、インド二重変異株に対しての効果は未知数です。

#### <コロナ感染対策で大切なこと>

聖マリアンナ医科大学救急医学講師の松本純一先生は『マスクの着用が重要であることは間違いありません。当初、マスクのフィルターはウイルスの粒子径と比べると大きいので意味を成さない、という論調もありましたが、話す時に発生する飛沫の飛散を防ぐという効果は非常に大きかったと今では考えられています。やはり感染の拡大を防ぐためには、会食はせず、人と会う時はマスクを着用することが必要だということ再認識させられました。』と仰ってみえます。個人的には釣り、サイクリング、ゴルフなど屋外の個人スポーツは、感染のリスクも少なくお勧めだと思います。但し建物の中、特にロッカー、レストラン、では必ずマスクを鼻まで着用の上ソーシャルディスタンスを保ち、出来るだけ換気がしてある施設の利用を心がけると良いと思います。入浴施設はマスク無しでの会話はしないように心がけましょう。また屋外でもバーベキューなどはつつい大声を出してしまうので、避けるべきでしょう。GW期間中のBBQクラスターが岐阜県でも3件報告されています。新型コロナウイルスとの戦いが長くなり皆さん精神的に疲れていると思います。大多数の国民がワクチン接種を受けることが新型コロナウイルス感染収束のひとつの目安になると考えられていますので、もう少し辛抱していただきたいと思います。再び皆さんとオンラインではなくオフラインで、歓談できる日を楽しみにしております。

#### ◆幹事報告

◎6月のロータリーレート 1ドル:109円

#### ◆6月のゴルフ会

日時:6月6日(日)10:12スタート

場所:美濃関カントリークラブ



優勝:加藤照彦会員

次例会のご案内 6月15日(火)12:30

「岐阜県プロフェッショナル人材戦略拠点事業説明」

岐阜県中小企業総合人材確保センター

統括マネージャ 酒井則雄様

オンライン例会 (Zoom ミーティング)